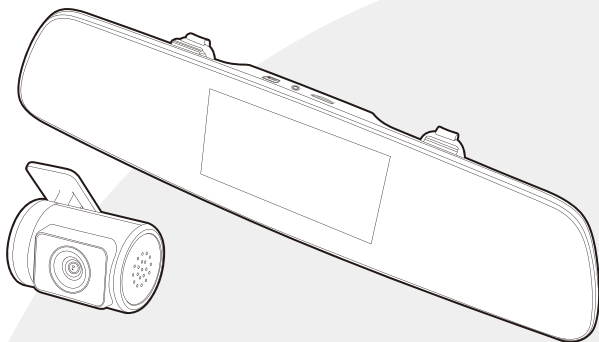


# DIARECO

リアカメラ搭載  
ルームミラー型ドライブレコーダー  
NDR-RC130M



## 取扱説明書 兼 保証書



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 裏表紙の保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。

RC130M2002V2



# 目次

## はじめに

- 免責事項 / 使用前の注意 ..... 1
- 使用上の注意 ..... 2

## 製品内容

- 内容物 ..... 5
- 各部の名称 ..... 6

## 取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください ..... 7
- 取り付け方
  - ・ ルームミラーに取り付ける ..... 8
  - ・ リアカメラを取り付ける ..... 9
  - ・ シガーソケットへの接続 ..... 12

## 基本動作説明

- モード切替について ..... 13
- 起動する
  - ・ 起動する ..... 14
  - ・ 起動時に確認すること ..... 14
  - ・ 録画する (動画モード) ..... 15
  - ・ 静止画モードを表示する ..... 16
  - ・ 電源を切る ..... 17
  - ・ リセットする ..... 17
  - ・ アイコンについて ..... 17
- ファイルの再生 / 削除

- ・ 再生モードを表示する ..... 18
- ・ ファイルを再生する ..... 19
- ・ ファイルを削除する ..... 20

## ■ 設定する

- ・ 設定メニューを表示する ..... 21
- ・ 日付設定をする ..... 23
- ・ microSD カードをフォーマットする ..... 23
- ・ 設定をリセットする ..... 24
- ・ 初期値一覧 ..... 24

## ■ microSD カードについて

- ・ microSD カードの取り扱い方 ..... 25
- ・ microSD カードの入れ方 / 出し方 ..... 25

## ■ 記録ファイルについて

- ・ 録画時間の目安 ..... 26
- ・ 常時録画ファイル ..... 26
- ・ イベント録画ファイル ..... 27
- ・ 静止画ファイル ..... 27
- ・ パソコンでファイルを見る ..... 27

## トラブルシューティング

- 故障かな?と思ったら ..... 29

## 本体仕様 / アフターサービス

- 仕様 ..... 31
- アフターサービス ..... 32

## 保証書

裏表紙

はじめに

# 免責事項／使用前の注意

## 【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。  
誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・microSD カード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。microSD カードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・microSD カードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・LED タイプの信号機が点滅・消灯して撮影される場合がありますが、本製品の故障ではありません。そのことにより何らかの障害が発生しても、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本製品の使用および取付工事に関わる車の問題に関して、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・いかなる場合でも、取付および撤去に関わる工事費等を当社ならびに販売店で負担することができません。



**安定的な動作のため、1～2週間に一度の microSD/SDHC カード（以下、microSD カードと表記します）のフォーマットをおすすめします。**

**microSD カードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しい microSD カード（Class 6 以上）に買い替えることを推奨します。**

## 【使用前の注意】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

## はじめに

# 使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならない内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や湿度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ず本体を外して保管してください。

## 警告



ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

事故・ケガの原因となります。



本機は外国車では使用できない場合があります。

本機は DC12~24V 対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用できない場合があります。



本機は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

正しく取り付けないと事故・ケガの原因となります。



本機のレンズ部を清潔にしてください。

本機のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常な録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。



本機を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本機またはケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

事故・ケガの原因となります。



本機を医療機器の近くで使用しないでください。

電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。



本機に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損、燃焼、正常に設置できず外れることがあり、危険です。必ず付属品をご使用ください。



水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。

事故・火災・感電・故障の原因となります。



本機の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。

ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。



走行中は製品の操作をしないでください。

必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



microSD カードを小さなお子様手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。



## 注意



一定以下の衝撃／事故では、イベント録画されない場合があります。

常時録画になります。



本機内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。

故障の原因となります。



取り付けはしっかり行ってください。

製品動作に問題を起こしたり脱落 / 落下する恐れがあります。



本機を濡れた手で触らないでください。

感電やケガの原因となります。



適正温度以上の高温ならびに以下の低温で使用しないでください。

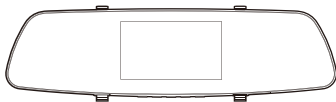
本機は -10°C～60°Cで正常に動作します。



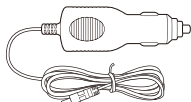
本機を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

製品に傷がつくことがあります。本機を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。

## 製品内容 内容物



本体



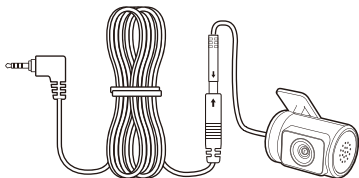
専用シガー電源アダプター

**OP-CA13D**  
(DC12V/24V) 1.0A  
ケーブル長：約 3.5m



取付バンド 2 個

**OP-B167MD**  
※本体に装着済



専用リアカメラ接続セット

専用リアカメラ **OP-RC130** ケーブル長：約 0.4m  
接続ケーブル **OP-RC130CA** ケーブル長：約 6.5m

- ケーブル固定クランプ **OP-CC16**(クランプ 16 個)
- 取扱説明書 兼 保証書 **OP-M130M(本書)**

※内容物がすべて揃っていることを確認してください。

※本製品は 8~32GB までの microSD カード (Class 6 以上) に対応しています。

※microSD カードは市販のものをご使用ください。(※microSD カードは付属していません。)

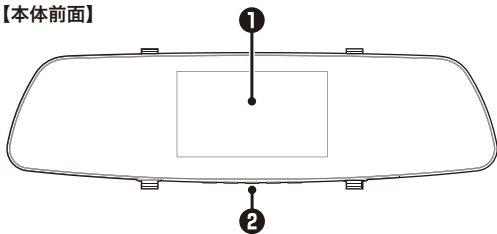
※製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

※付属品は原則的に保証対象外となります。

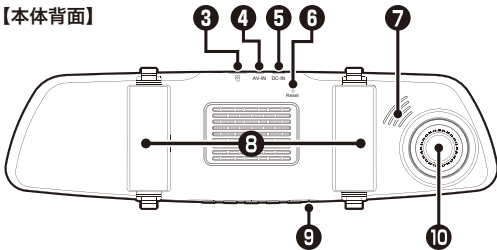


# 各部の名称

## 【本体前面】



## 【本体背面】



- ① LCD モニター (4.3 インチ)**  
記録中の映像、設定内容等を表示します。
- ② 操作ボタン**  
本機の実操作や設定を行います。
- ③ microSD スロット**  
記録用の microSD カードを挿入します。(→P.25)
- ④ カメラ入力端子 (AV-IN)**  
専用リアカメラ(接続ケーブル)を接続します。(→ P.9 )
- ⑤ 電源端子 (DC-IN)**  
専用シガー電源アダプターを接続します。(→P.12)
- ⑥ リセットボタン**  
本機を強制的に再起動する際に使用します。(→P.17)
- ⑦ スピーカー**  
効果音や動画ファイルの音声を出力します。
- ⑧ 取付バンド部**  
純正のルームミラーに取り付ける部位です。
- ⑨ マイク**  
録画時の周囲音を録音します。
- ⑩ カメラレンズ**  
車両前方を撮影します。

# 取り付ける前に必ずお読みください

## 取り付け時の注意事項

- 取扱説明書にしたがって正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となります。
- 本製品は二輪車でのご使用を想定していません。二輪車でのご使用はおやめください。
- 取り付ける前に、本機に電源ケーブルが接続でき、操作が行える位置かどうかをご確認ください。
- 純正ルームミラーの形状、または周辺の干渉物によっては取り付けできない場合があります。
- microSD カードを挿入する向きにご確認ください。
- 取り付けおよび角度の調整を行う場合、必ず純正のルームミラーを持ちながら行ってください。ルームミラーを持たずに行くと、本機が外れたり、取付強度の弱い一部の車両（軽自動車やフロントガラス接着型の車等）のルームミラーが破損する恐れがあります。
- 本機の鏡面に衝撃を与えないでください。
- 本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置すると、誤動作を起こす可能性があります。
- テレビ/ラジオアンテナの近くで使用すると、ノイズが発生したり、音飛び、感度低下の原因となる場合があります。アンテナからできるだけ離して設置し、干渉しないかどうかをご確認ください。
- 本機がルームミラーにしっかり装着されていることをご確認の上、走行してください。
- 本機はルームミラーに直接取り付けのため、振動によりミラーが振れてしまったり、ルームミラーが傾く場合があります。
- 本機を装着すると、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- 本機は純正ルームミラーと視界の範囲や距離感が異なります。
- カメラレンズ周囲に他のものを配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- 本機の取付バンドは、時間が経過すると劣化します。劣化すると製品の脱落/落下につながりますので、新しい取付バンドに交換してください。交換の際は、サポートセンターにお問い合わせください。
- 取付時に、カメラレンズの保護フィルムを必ずはがしてください。

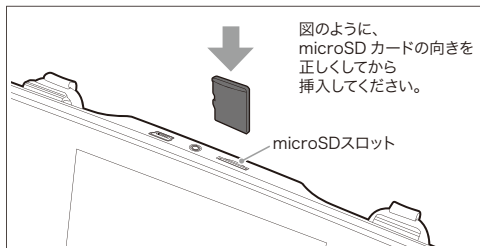


本機に付属している専用リアカメラ以外は絶対に接続しないでください。  
故障、火災の原因となります。

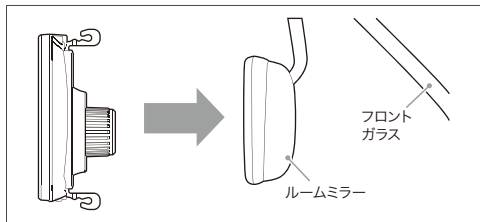
# 取り付け方

## ルームミラーに取り付ける

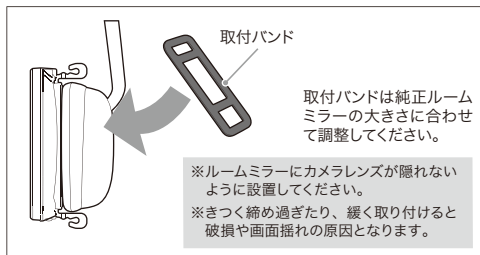
- 1 本体上部の microSD スロットに、microSD カードを図のように「カチッ」と音がするまで挿入します。



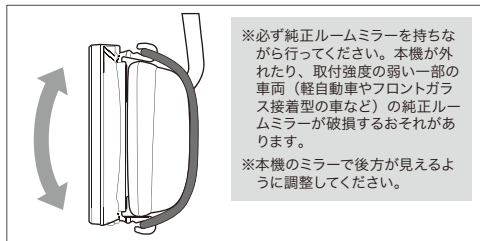
- 2 本機についている取付バンドを外して、ルームミラーに本機を合わせます。



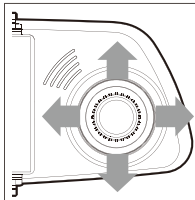
- 3 ルームミラーの後方から、取付バンドを取り付けます。走行中に落下しないようにしっかり取り付けてください。



- 4 本機と純正ルームミラーを同時に持ち、ルームミラーの角度を調整します。



## 5 カメラの角度を微調整します。



※カメラの調整は、電源オンのときモニターが映っていることを確認してから行ってください。

※カメラレンズの保護フィルムを必ずはがしてください。

※カメラレンズに触れないようにしてください。レンズが曇り、鮮明な映像が録画できない場合があります。



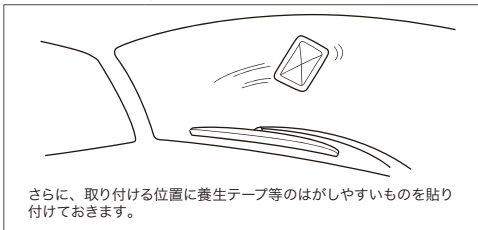
電源をオンにした後、適切な場所を映しているかモニターを一度確認してください。

## リアカメラを取り付ける



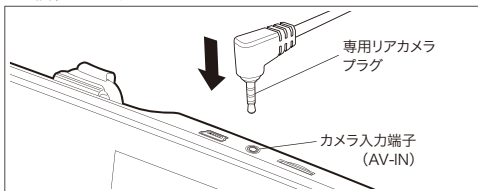
本機に付属している専用リアカメラ以外は絶対に接続しないでください。故障、火災の原因となります。

1 リアカメラを取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分等をふきとります。

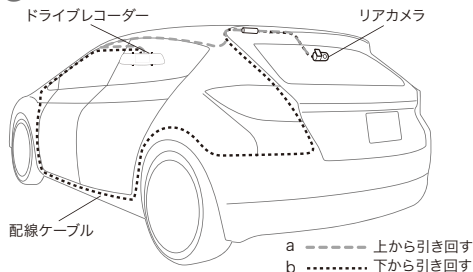


さらに、取り付ける位置に養生テープ等のはがしやすいものを貼り付けておきます。

2 本体のカメラ入力端子 (AV-IN) に、専用リアカメラプラグを接続します。



### 3 専用リアカメラ接続セットのケーブルを配線します。



- 付属のケーブル固定クランプを使って、視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように配線してください。
- バックドアやトランク等を開閉し、ケーブルが挟まれないか確認してください。またケーブルが引っ張られる場合、ケーブルを余分にたるませて引き回してください。
- この状態で電源を入れると、画面にリアカメラの映像が表示されるようになります。
- 上記のイラストはあくまでも一例です。お客様の車種に合わせて配線してください。



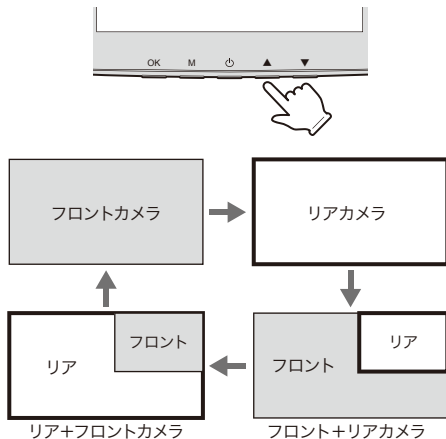
リアカメラは防水仕様ではありませんので、車外には設置しないでください。故障の原因になります。

### 4 本体の電源を入れ、モニターのリアカメラ映像を確認しながら、リアカメラの取り付ける位置を決めます。

### ●画面表示の切り替え方法

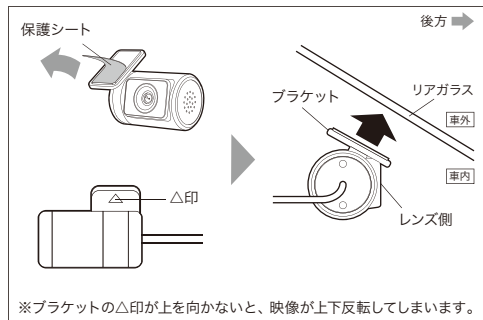
電源がオンのとき、▲ボタンを押すとカメラ映像の画面表示を切り替えることができます。

▲ボタンを押すたびに、映像の表示組み合わせが替わります。



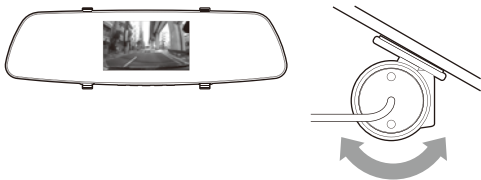
ラストメモリー機能により、最後に表示していた画面が次回起動時に表示されます。

- 5** リアカメラの保護シートを剥がして、リアガラスに取り付けます。このとき、ブラケットの△印が上を向くようにテープを貼り付けてください。貼り付け後、固定するためにしばらく放置します。



- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付け時、カメラの調整時は車を停止した状態で行ってください。

- 6** ドライブレコーダーのモニターを確認しながら、リアカメラの角度を調整します。



### ●リアカメラ映像について

本機のリアカメラ映像は、「鏡像」で表示されます。実際の記録ファイルも「鏡像」で記録されます。

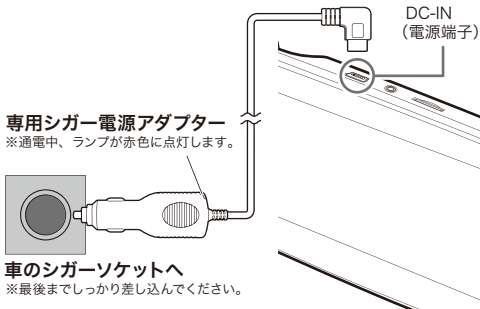
#### 【鏡像】



4E-S1 ね

## シガーソケットへの接続

- 1 専用シガー電源アダプターを本機と車のシガーソケットに接続します。(通電すると電源が入ります)

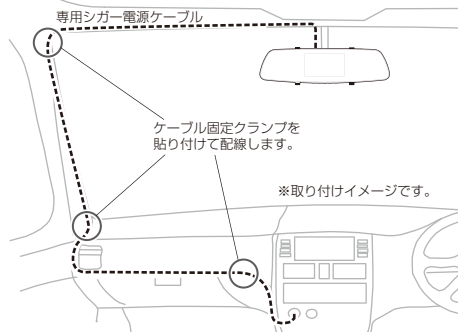


- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本機はDC12/24V車対応です。シガーソケットの形状(外国車等)によっては使用できない場合があります。



付属の専用シガー電源アダプター以外の電源ケーブルは、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

- 2 付属のケーブル固定クランプを使って、視野の妨げや運転操作、エアバッグ動作に支障がないように配線してください。



- ※配線によっては、まれに他の機器と干渉し合うことがあります。その場合、別の配線をお試しください。



- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付けは必ず車を停止した状態で行ってください。
- ・車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は手で電源を切るか、シガーソケットから電源アダプターを取り外してください。

# モード切替について

## モード切替について

本機を起動すると、動画モードからスタートします。

録画を停止してから「M ボタン」を長押しすることで、モード切替をすることができます。





# 起動する


## 起動する

- 1 microSD スロットに microSD カードを挿入します。(→ P.25)
- 2 専用シガー電源アダプターを接続します。(→ P.12)
- 3 車のACCがオンになると電源がオンになり(エンジンキー電源連動)、モニターに起動画面を表示します。起動画面が表示された後、録画画面に切り替わります。



録画を開始すると、画面上部に赤字で録画時間を表示します。

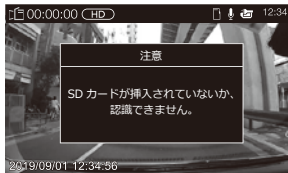



バッテリーが充電された状態で電源がオフのときに  ボタンを押しても、電源がオンになります。

## 起動時に確認すること

- 時刻/日付が正しく設定されているか確認する  
ご購入時、または長時間使用していなかった場合、時刻/日付がリセットされています。「時間設定」をしてから使用してください。  
正しく設定されていない場合 → P.23

- microSD カードが挿入されているか確認する  
挿入されていないと、「SD カードが挿入されていないか、認識できません。」と表示され、録画を開始できません。



 ボタンを押して電源をオンにしたとき、通電していないと自動的に録画は開始されません。

## 録画する(動画モード)

microSD カードが挿入された状態で本機を起動すると、動画モードに切り替わり、自動的に常時録画を開始します。

### 【動画モードの画面】



#### ① 動画モード

動画モードでは を表示します。

#### ② 録画時間/録画可能時間

録画中は録画時間(赤)、スタンバイ中は録画可能時間(白)を表示します。

#### ③ 解像度

録画中の映像の解像度を表示します。

1280x720 640x480

#### ④ アイコン

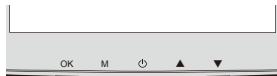
本機の状態を表示します。(→ [P.17](#))

#### ⑤ 現在時刻

#### ⑥ 日時表示

現在の時刻を表示し、動画ファイルに反映します。

## ●動画モードの操作方法



OK ボタン	録画を開始/停止します。 ・録画中に押すと、録画を停止します。 ・もう一度押すと、新しいファイルとして録画を開始します。
M ボタン	・録画中に長押しすると、現在録画している映像を保護します。保護すると、画面右上に  マークが表示されます。 ・その次のファイルは自動的に常時録画に戻り、 マークが消えます。 
⏻ ボタン	・短押し…LCD 表示をオン/オフします。 ・長押し…電源をオフします。
▲ ボタン	リアカメラが接続されているとき、表示する映像を切り替えます。(→ <a href="#">P.10</a> )
▼ ボタン	音声録音をオン/オフします。 録音しているときは 、録音していないときは  を表示します。

## 静止画モードを表示する

- 1** 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。  
(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2** M ボタンを1回長押しして、静止画モードに切り替えます。



※録画を停止した後、M ボタンを長押しすると、「動画モード」→「静止画モード」→「再生モード」の順にモード切替をします。

## 【静止画モードの画面】

静止画モードでは、モニターに表示されている映像を「画像ファイル」として記録することができます。



## ① 静止画モード

静止画モードでは を表示します。

## ② 解像度

撮影する写真の解像度を表示します。

1M 100万画素     2M 200万画素     3M 300万画素

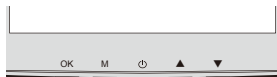
## ③ アイコン

本機の状態を表示します。(→ P.17)

## ④ ⑤ 現在時刻

画面左下に、撮影した日時が反映されます。

## ● 静止画モードの操作方法



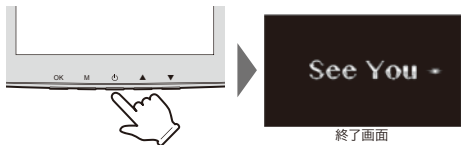
OK ボタン	現在表示している被写体を撮影します。
M ボタン	・短押し…設定メニューを表示します。 ・長押し…再生モードに切り替わります。
⏻ ボタン	・短押し…LCD 表示をオン/オフします。 ・長押し…電源をオフします。
▲ ボタン	リアカメラが接続されているとき、表示する映像を切り替えます。(→ P.10)
▼ ボタン	使用しません。



録画中は、モード切替や設定メニューを表示することができません。必ず録画を停止してから操作してください。

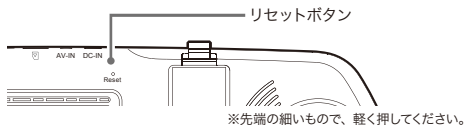
## 電源を切る

- 車のエンジン（ACC）を切ったり、シガー電源アダプターを抜くと、10秒後に終了画面が表示されて電源が切れます。
- 電源ボタン**を約2秒間長押しすると、終了画面が表示されて電源が切れます。  
録画中の場合、録画しているファイルを保存します。



## リセットする

「ボタンを押しても反応しない」「画面がフリーズしてしまった」など、本機が動作しなくなったり誤動作を起こしたりした場合、本体背面のリセットボタンを押して電源をオフにします。  
リセットをしたあと、電源をオンにしてください。



## アイコンについて

項目	アイコン	説明
モード		動画モード
		静止画モード
		再生モード
		設定メニュー
保護マーク		ファイルが保護されている状態
音声録音		録音している
		録音していない
microSD カード		microSD カードが入っている
		microSD カードが入っていない
電池残量		電池残量を表示します。 (通電していないときに表示されます)
		通電中（シガー）

バッテリーの駆動時間は、フル充電で約15分間です。(録画、操作時) 使用状況により、多少変動します。

## 基本動作説明

# ファイルの再生/削除

本機で動画ファイル/静止画ファイルを再生/表示するには、「再生モード」に切り替えます。

## 再生モードを表示する

- 1** 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。  
(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2** M ボタンを2回長押しして、再生モードに切り替えます。



※録画を停止した後、M ボタンを長押しすると、「動画モード」→「静止画モード」→「再生モード」の順にモード切替をします。

## 【再生モードの画面】



### 1 再生モード

動画では 、静止画では  を表示します。

### 2 ファイルの種類

現在表示している記録ファイルの種類 (→ P.13)

### 3 アイコン

本機の状態を表示します。(→ P.17)

### 4 現在時刻

### 5 現在のファイル/全体ファイル

### 6 ファイル名

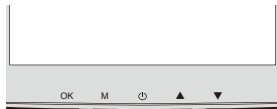
再生/表示しているファイル名を表示します。

- 常時録画 : /DCIM/DCIMA/MOVA 撮影順番 .AVI
- イベント録画 : /DCIM/DCIMA/LOCA 撮影順番 .AVI
- 静止画 : /DCIM/DCIMA/PICA 撮影順番 .JPG

※全ファイルの撮影された順に番号が付きます。

※「MOV△」などの「△」はフロントカメラ、「B」はリアカメラを示します。

## ●再生モードの操作方法



OK ボタン	動画を再生します。(動画ファイルの場合)
M ボタン	・短押し…削除メニューを表示します。 ・長押し…モードを切り替えます。(→ P.13)
電源 ボタン	・短押し…LCD 表示をオン/オフします。 ・長押し…電源をオフします。
▲ボタン	ファイルを移動します。
▼ボタン	ファイルを移動します。

## ファイルを再生する

- 1 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。

(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2 M ボタンを2回長押しして、再生モードに切り替えます。



※録画を停止した後、M ボタンを長押しすると、「動画モード」→「静止画モード」→「再生モード」の順にモード切替をします。

※「再生モード」のときに M ボタンを長押しすると、「動画 - フロント」→「動画 - リア」→「静止画 - フロント」→「静止画 - リア」の順にモード切替をします。

さらに M ボタンを長押しすると、「動画モード」に戻ります。(→ P.13)

- 3 ▲/▼ボタンを押して、再生したいファイルを選択します。



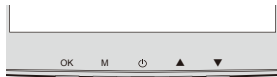
- 4 OK ボタンを押して、ファイルを再生します。ファイルは始めから再生されます。



- 5 動画を停止するには、M ボタンを長押しします。



## ●再生中の操作方法



OK ボタン	再生/一時停止します。
M ボタン	・短押し…削除メニューを表示します。 ・長押し…動画を停止します。
⏻ ボタン	・短押し…LCD 表示をオン/オフします。 ・長押し…電源をオフします。
▲ボタン	長押しすると、映像を巻き戻します。
▼ボタン	長押しすると、映像を早送りします。

## ファイルを削除する

- 1 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。

(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2 M ボタンを2回長押しして、再生モードに切り替えます。

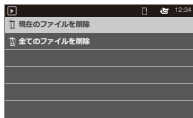


※録画を停止した後、M ボタンを長押しすると、「動画モード」→「静止画モード」→「再生モード」の順にモード切替をします。

- 3 ▲/▼ ボタンを押して、削除したいファイルを選択します。



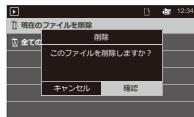
- 4 M ボタンを押して、削除メニュー画面を表示します。



- 5 「現在のファイルを削除」を選択し、OK ボタンを押します。



- 6 「このファイルを削除しますか？」と表示されるので、▲/▼ ボタンで「確認」を選択し、OK ボタンを押します。




- 7 ファイルが削除され、再生モード画面に戻ります。



・キャンセルする場合、「キャンセル」を選択するかMボタンを押します。

・すべてのファイルを削除するには、削除メニューの「全てのファイルを削除」を選択してください。



保護されたファイル  は再生モードで削除できません。microSD カードをフォーマットするか、パソコン等を使用することで、削除することができます。

# 基本動作説明 設定する

## 設定メニューを表示する

- 1 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。

(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2 M ボタンを1回押して、設定メニューを表示します。

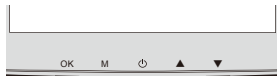


- 3 設定メニューを表示します。



- ・動画モード以外の操作をしているとき、録画は行われませんのでご注意ください。
- ・再生モードのときにMボタンを押すと、設定メニューが表示されずに「削除メニュー」が表示されてしまいます。必ず、動画モードか静止画モードに切り替えてから、Mボタンを押してください。

## ●設定メニューの操作方法

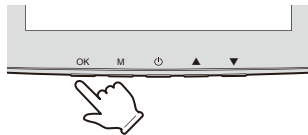


OK ボタン	項目の決定、解除を行います。
M ボタン	各モード画面に戻ります。
⏻ ボタン	・短押し…LCD 表示をオン/オフします。 ・長押し…電源をオフします。
▲ボタン	項目を上に移動したり、値を増加します。
▼ボタン	項目を下に移動したり、値を減少します。



項目	説明
動画解像度 (初期値：HD)	録画時の解像度を設定します。 HD 1280×720(30fps)/VGA 640×480(30fps)
静止画解像度 (初期値：1M)	写真撮影時の解像度を設定します。 1M (100万画素)/2M (200万画素)/3M (300万画素)
録画単位時間 (初期値：1分)	1ファイルあたりの録画時間を設定します。 1分/2分/3分
音声録音 (初期値：オン)	音声録音のオン/オフを設定します。
衝撃感度 (初期値：中)	衝撃を感知してイベント録画を行うGセンサーの感度を設定します。感度は「高」になると敏感に、「低」になると鈍感になります。 高/中/低/オフ
操作音 (初期値：オン)	操作音のオン/オフを設定します。
日付設定	日付と時刻を設定します。(→ <a href="#">P.23</a> )
言語設定 (初期値：日本語)	言語を設定します。 日本語/English
ちらつき防止 (初期値：50Hz)	撮影時の信号のちらつきを防止するために、ご使用の地域の周波数に合わせて設定します。 50Hz (東日本用) / 60Hz (西日本用)
自動 LCD オフ (初期値：1分)	何もしていない状態からLCD表示が消えるまでの時間を設定します。 オフ (LCDがオフになりません。) / 30秒/1分/2分 ※LCDが非表示のとき、いずれかのボタンを押すと表示されます。
SDフォーマット	microSDカードをフォーマットします。(→ <a href="#">P.23</a> )
設定のリセット	本機をご購入時の設定に初期化します。(→ <a href="#">P.24</a> )
バージョン	本機のバージョン情報を表示します。

項目にチェック  を入れたいときは、選択した項目でOK ボタンを押します。  
チェックを外したいときも同様に、OKボタンを押します。



- チェックが入っているとオン
- チェックが入っていないとオフ

## 日付設定をする

- 1 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。

(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2 M ボタンを1回押して、設定メニューを表示します。



- 3 設定メニューの「日付設定」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 日付/時刻の設定画面に切り替わります。

OK ボタン	次の項目に移ります。
▲ ボタン	数値を増加します。
▼ ボタン	数値を減少します。



※選択中の数値の枠が青色で表示されます。

- 5 全て設定し終わったら M ボタンを押します。設定が完了して設定メニューに戻ります。

## microSD カードをフォーマットする

- 1 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。

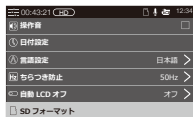
(※録画中は、モード切替ができません。)



- 2 M ボタンを1回押して、設定メニューを表示します。



- 3 設定メニューの「SD フォーマット」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 「SD カードをフォーマットしますか?」と表示されるので、「確認」を選択し、OK ボタンを押します。すぐに microSD カードがフォーマットされます。



・キャンセルする場合、「キャンセル」を選択するかMボタンを押します。

・本機で初めてmicroSDカードを使用する場合、本機でフォーマットをしてください。microSDカードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、事前にバックアップしておくことをおすすめします。

## 設定をリセットする

- 1 録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止します。

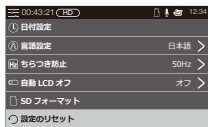
(※録画中は、モード切替ができません。)



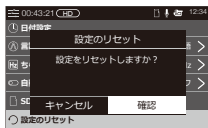
- 2 M ボタンを1回押して、設定メニューを表示します。




- 3 設定メニューの「設定のリセット」を選択し、OK ボタンを押します。



- 4 「設定をリセットしますか?」と表示されるので、「確認」を選択し OK ボタンを押します。



- 5 設定が初期値に戻ります。

 キャンセルする場合、「キャンセル」を選択するかMボタンを押します。

## 初期値一覧

項目	初期値	説明
動画解像度	HD	1280×720 の画面サイズで録画します。
静止画解像度	1M	1280×960 の画面サイズで撮影します。
録画単位時間	1分	1 ファイルあたり約 1 分で録画します。
音声録音	オン	録画と同時に音声を録音します。
衝撃感度	中	G センサーによるイベント録画を行う際の衝撃感度を「中」に設定しています。
操作音	オン	操作音が出ます。
言語設定	日本語	日本語で表示します。
ちらつき防止	50Hz	50Hz に設定されています。
自動 LCD オフ	1 分	何も操作しない状態から 1 分で LCD 表示が消えます。

# microSD カードについて

## microSD カードの取り扱い方



- microSD カードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- 本機は 8~32GB までの microSD カード (Class6 以上) に対応しています。

※microSD カードは市販のものをご使用ください。  
(microSD カードは付属していません。)

※必ず Class 6 以上を使用してください。

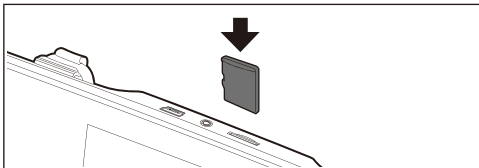
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- microSD カードは、初めに必ず本機でフォーマットをしてからご使用ください。
- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- microSD カードに衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- 録画データの入っている microSD カードを使用する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 安定的な動作のため、1~2週間に1度、microSD カードのフォーマットを推奨します。
- microSD カードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しい microSD カードに買い替えることを推奨します。

## microSD カードの入れ方 / 出し方

### 【microSD カードの入れ方】

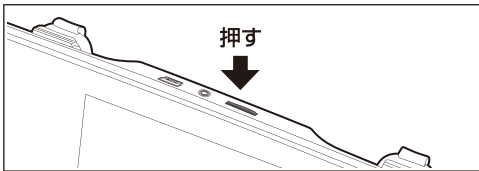
本体の電源が切れていることを確認してから、microSD スロットに microSD カードを図の向きに差し込みます。



※microSD カードの向きに注意してください。  
※カチッと音がするまで、奥まで差し込んでください。

### 【microSD カードの出し方】

本体の電源が切れていることを確認してから、microSD カードの中央部を押して、microSD カードを取り出します。



※microSD カードの飛び出しにご注意ください。

# 記録ファイルについて

## 録画時間の目安

下記に表示された録画時間は、2カメラを使用した目安時間であり、使用状況によって異なります。

### 【フロント×リアカメラ録画時間の目安】

解像度	microSD カードの容量別録画時間		
	8GB	16GB	32GB
HD (1280×720)	約 47 分	約 94 分	約 188 分
VGA (640×480)	約 55 分	約 110 分	約 220 分

※上記の録画時間は常時録画、イベント録画（Gセンサー/手動）によるすべての合計です。目安であり絶対値ではありません。

※スピードクラス：Class6 を使用

※リアカメラの解像度は、30万画素で固定されています。

### 【フロント×リアカメラ撮影枚数の目安】

解像度	microSD カードの容量別撮影枚数	
	8GB	
3M (2048×1536)	約1.4万枚	1枚あたり 550 KB
2M (1920×1080)	約1.7万枚	1枚あたり 430 KB
1M (1280×960)	約2.5万枚	1枚あたり 290 KB

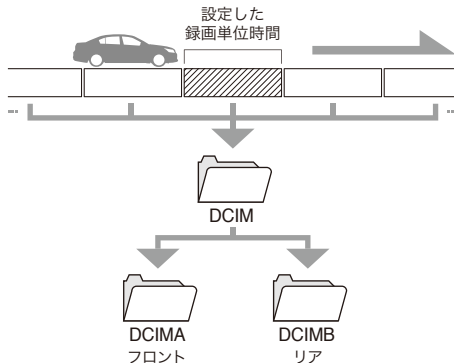
※上記の撮影枚数は目安であり絶対値ではありません。

※リアカメラの解像度は、640×480px（約45KB）で固定されています。

## 常時録画ファイル

本機が起動してから終了するまで録画する、通常の録画ファイルです。設定した録画単位時間ごとに記録します。

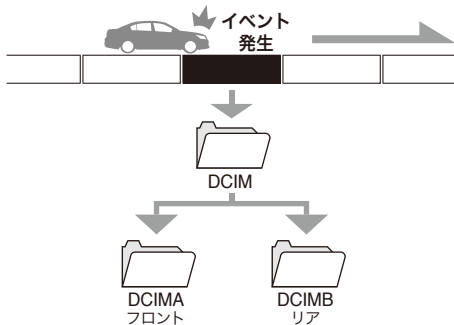
- 1ファイルあたりの録画時間は1分、2分、3分に設定できます。
- MOVA0001.AVI、…、という形式で、microSD カード内のフロントカメラは「DCIM」>「DCIMA」フォルダに、リアカメラは「DCIM」>「DCIMB」フォルダに保存されます。
- 容量が不足すると一番古いファイルから上書きして保存します。



## イベント録画ファイル

G センサーが一定以上の衝撃を感知したり、録画中に M ボタンを長押しすると、イベント録画として保存されます。

- 録画単位時間は常時録画の設定時間に連動します。
- 保護された状態で保存されます。ファイルを削除したい場合は、パソコンなどを使って削除してください。本機では再生モードで確認/再生することはできません。
- LOCA0001.AVI、…、という形式で、microSD カード内のフロントカメラは「DCIM」>「DCIMA」フォルダに、リアカメラは「DCIM」>「DCIMB」フォルダに保存されます。
- イベント録画ファイルは上書きされませんが、microSD カードのフォーマットを行うと削除されます。



## 静止画ファイル

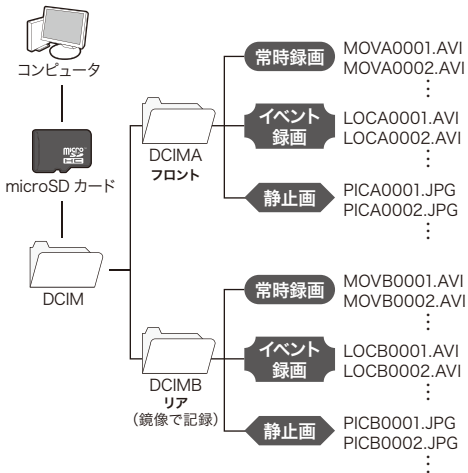
PICA0001.JPG、…、という形式で、microSD カード内のフロントカメラは「DCIM」>「DCIMA」フォルダに、リアカメラは「DCIM」>「DCIMB」フォルダに保存されます。

## パソコンでファイルを見る

記録ファイルはパソコンで再生/表示することができます。

- 1 パソコンに microSD カードを挿入します。  
(別売の microSD カードリーダー等を使用します)
- 2 リムーバブルディスクの microSD カードを開きます。
- 3 「DCIM」フォルダを開きます。さらに、フロントカメラは「DCIMA」フォルダを、リアカメラは「DCIMB」フォルダを開きます。
- 4 録画ファイルは、以下のプレーヤーで再生できます。  
●コーデック対応した動画プレーヤー  
(ビデオ: MJPEG オーディオ: PCM)
- 5 静止画ファイルは、パソコンのフォトビューアーなどで開くことができます。

## 【フォルダ構造】



※記録ファイルはファイルの種類に関わらず番号順 (0001, 0002, …) に記録されます。

DCIMA および DCIMB フォルダ内では、動画ファイル、静止画ファイルはフォルダ分けされていません。

## 【パソコンでの表示画面】



① 表示画面

選択したファイルの映像が流れます。

② 録画日時

録画した日時を表示します。

※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。  
※本機とパソコンを USB ケーブル等で直接接続しないでください。



microSD カード内に、イベント録画ファイルが存在して上書きするための容量が不足していると、「SD カードの空き容量がありません。」とメッセージを表示します。その場合、別の microSD カードを用意するか、ファイルをパソコン等にバックアップしてから SD フォーマットを行ってください。

# 故障かな?と思ったら

症 状	処 置	
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	P.12
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	P.12
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。切れている場合、エンブレイス・デジタルサポートセンターまでご連絡ください。	
microSD カードに録画できない/ microSD カードが認識できない	microSD カードが正しく挿入されているかご確認ください。	P.25
	microSD カードをフォーマットするか、新しい microSD カードに交換してください。microSD カードは消耗品ですので、長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。(※正常に認識できない場合、microSD カードが破損している可能性があります。)	P.23 P.25
	イベント録画ファイルや、別のファイルで microSD カードの容量が不足していると、新しい記録ファイルが生成できません。パソコンでイベント録画ファイルを削除するか、micro SD カードをフォーマットして空き容量を確保してください。	P.23
イベント録画ができない	衝撃感度の設定値を調整してください。	P.22
音声録音ができない	音声録音の設定がオンになっているか、ご確認ください。	P.22
	本機のマイク部に異物がないか、マイク部を遮るものがないかご確認ください。	
映像が汚い、映像が乱れる	カメラレンズまたは車のガラスを乾いた布などできれいに拭いてください。	
	他の電子機器 (GPS 機能付き製品、VICS 受信機、TV/ラジオアンテナ等) が影響している可能性があります。その場合、できるだけ離してご使用ください。	P.7



症 状	処 置	
LCD が表示されない	本体の電源がオンになっているかご確認ください。	P.14
	「自動 LCD オフ」が設定されていないかご確認ください。自動 LCD オフが設定されている場合、設定を「オフ」にするか、もしくはいずれかの操作ボタンを押すと LCD が表示されます。常に表示したい場合、設定を「オフ」にしてください。	P.22
操作が効かない／画面がフリーズして動かない／誤作動を起こす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体からシガー電源アダプターを外し、電源をオフにしてから、再度シガー電源アダプターを接続し直して、電源をオンにしてください。</li> <li>・本体背面のリセットボタンを押してから、再度電源を入れ直してください。</li> </ul>	P.12 P.17
リアカメラの映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続ケーブルが正しく接続・配線されているかご確認ください。</li> <li>・▲ボタンを押して、画面表示を切り替えてください。</li> </ul>	P.10
リアカメラの映像が上下反転している	専用リアカメラのブラケットの△印が上を向いて設置されているかご確認ください。リアカメラの映像は画面に「鏡像」で表示されます。	P.11
日付がリセットされてしまう	長時間使用していなかった場合、時刻／日付がリセットされてしまいます。その際は、再度「日付設定」をしてから使用してください。	P.23

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンブレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

## 本体仕様／アフターサービス

# 仕様

### ドライブレコーダー

サイズ/重量	約 (W)320 x(H)85 x(D)24 mm (バンド、レンズ部を除く) / 約 300 g
記録媒体	8GB~32GB microSD カード (Class6 以上) に対応
カメラ	100万画素 HD
	対角 115°/水平 100°/垂直 50° HD 1280×720 / VGA 640×480
フレームレート	30 fps
音声	マイク、スピーカー内蔵
G センサー	3 軸 G センサー
入力電源	DC12V / 24V に対応
シガー電源アダプターヒューズ	ガラス管ヒューズ (5mm×20mm) 1.0A
消費電流	最大 500mA (5V)
動作温度	-10°C ~ 60°C
録画	常時録画 (録画単位時間: 1分、2分、3分)
	イベント録画 (録画時間: 常時録画に連動)
	エンジン オン/オフ に連動して記録
動画ファイル形式	AVI (ビデオ: MJPEG、オーディオ: PCM)*
静止画ファイル形式	JPG (1M、2M、3M)
LCD (液晶ディスプレイ)	4.3 インチ液晶
ミラー形状	平面型

### リアカメラ

サイズ/重量	約 (W)45 x(H)30 x(D)30 mm (レンズ部を除く) / 約 15 g
カメラ	30万画素 640×480
	対角 61°/水平 48°/垂直 36°
フレームレート	30 fps
録画	録画時間: フロントカメラに連動
動画ファイル形式	AVI (ビデオ: MJPEG、オーディオ: PCM)*

※一般の動画プレーヤーで再生できます。AVI(ビデオ:MJPEG、オーディオ:PCM)が再生可能なプレーヤーが必要です。

## 本体仕様／アフターサービス

# アフターサービス

### 保証について

本製品の保証期間はご購入後1年間です。

保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。

保証期間外でも修理により性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償修理させていただきます。  
(保証対象は本体のみとなります。付属品は保証対象外となります。)

### 修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンブレイス・デジタルサポートセンターにご連絡ください。

■アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは  
「エンブレイス・デジタルサポートセンター」までお願いします。

**0570-005-051** 平日 午前 10 時から午後 5 時まで  
(土日祝祭日、当社の休日を除く)

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、  
保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンブレイス